

※撮影時は感染症対策を万全にし、一時的にマスクを外しています。



## みんなの力で延伸実現をさらに加速 TX いしおか延伸フェスタ (総決起集会) が開催

7月17日に石岡駅西口ステーションパークで行われたこの催しでは、前半に総決起セレモニーが行われ、関係者が延伸実現に向けて激励のメッセージを送りました。後半には、つくばエクスプレス関連の著書で知られる茨城県議会議員の塚本一也氏が『つくばエクスプレス延伸による新たなまちづくり』と題した講演を行い、訪れた人々は熱心に耳を傾けていました。三連休中の日曜日ということもあり、会場にはたくさんの人が訪れました。



▲①挨拶する谷島市長、②総決起セレモニーの様子  
③塚本一也氏の講演会、④協議会会員による出展ブース



▲出沼さんの丁寧なご指導の下、参加者は「縄ない」の技術習得に努めました。

## 生活の技術を継承する

### 歴史ボランティアの会主催 「縄ない」教室開講

この教室は、7月17日に石川地区在住の出沼まささんを講師として行われました。土壁のつなぎ、牛馬の引き紐などに使われ、生活に身近だった縄ですが、残念ながらその作り方を実践できる人は年々減っています。校外学習などで訪れる子どもたちに伝統を継承すべく、立ち上がったのが歴史ボランティアの会の皆さん。参加者は「縄ない」を通じて、自然のものを生活に生かし、使用後は自然に返すという、環境に配慮した生活様式を学びました。

## 市内の優良企業を表彰

### 令和4年度石岡市建設業者 褒賞表彰式

市では、建設業者の技術及び工事目的物の品質の向上を図るとともに、建設工事の適正な施工を確保することを目的として、市発注工事において優秀な成績で完了した建設業者を表彰する「石岡市建設業者褒賞」を創設しています。

また、地域において建設産業の振興に寄与している優良な建設業者に対して「建設業者褒賞特別賞」の褒賞が実施されました。

受賞された企業の皆さま、おめでとうございます。



◀①石岡市建設業者褒賞受賞企業のご紹介：  
(前列左から)市村土建株式会社、小桜建設株式会社  
(後列左から)株式会社よしみ、白田組土木株式会社、株式会社長谷川工務店、株式会社紺野工務店  
②建設業者褒賞特別賞受賞企業のご紹介：  
(左から)有限会社廣瀬石材店、大枝グリーンサービス



▲谷島市長に意気込みを伝えたウエイトリフティング部（写真左側5名）と弓道部（写真右側の5名）の選手たち

## 躍動する若い力が全国の舞台へ

### 石岡一高弓道部・ウエイトリフティング部がインターハイへ

県内各地で行われた茨城県大会を勝ち抜いた選手の皆さん。7月26日に市役所を訪れ、インターハイへの意気込みを話してくれました。谷島市長は選手たちに対しエールを送りました。

#### 【主な成績】

**ウエイトリフティング競技大会**（8月5～8日）

女子59kg級 第2位 井野美優

**弓道競技大会**（8月6～9日）

女子団体決勝トーナメント進出

## 品質を揃え、おいしいナシを消費者へ

### JA やさと梨部会による「幸水」目揃い会を開催

8月1日、JA やさと梨部会によるナシ（幸水）の目揃い会が開かれ、出荷する基準の確認が行われました。目揃いでは、県農業総合センターが監修している選果基準表を参照し、出席者によって収穫時点での果皮の色などが決められました。

飯村勲部会長は「大きな災害もなく、品質は昨年と同じぐらい良い」と話し、谷島市長は「ブランド化は果物全体の価値を底上げする。市としてもその応援をしていきたい」と話しました。



▲谷島市長も目揃い会に出席し、その様子を視察しました。



▲JA 新ひたち野石岡梨部会から贈られたナシの箱詰めを手にはほほ笑む二所ノ関親方（中央）と谷島市長（右から3人目）

## 甘いナシで力士を応援

### 市長と JA 新ひたち野石岡梨部会が二所ノ関部屋を訪問

8月4日、6月に部屋開きしたお祝いのため、市長とJA 新ひたち野石岡梨部会の岡野孝雄部会長が二所ノ関部屋を訪問し、厳選されたナシ「幸水」12箱102個を届けました。訪問したのはこのほか、戸井田和之県議、菱沼和幸市議会議員、同JAの細谷博之組合長など。岡野部会長は「力士の皆さんの水分補給に」と述べ、元横綱稀勢の里の二所ノ関親方は「ナシは本当に好き。力士の力になる」と笑顔で感謝の言葉を述べていました。